

あべのだより



4月号

TEL:06-6621-6024

FAX:06-6621-6070

e-mail: abeno-church@chic.ocn.ne.jp

HP: <http://catholic-abeno-church.net>

主とともに働こう

カトリック阿倍野教会 広報委員会

教会維持費献金振替口座 郵便振替:口座 No.00950-3-265515 加入者名:カトリック阿倍野教会

命の息を大切に

阿倍野・田辺・平野教会 司祭(阿倍野居住) 山本英明

『創世記』2・7 に、「主なる神は、土のちりで人を造り、命の息をその鼻に吹き入れられた。そこで人は生きた者となった」、と記されている。大地の一塊なるこの「土のちり」、ないし、「土くれ」は「命の息」を吹き入れられることによって、この「いのちの息」を息づくもの、いのちの息を呼吸する生命あるもの、すなわち、生きるものとなったのである。(『風についての省察』春風社 2013年 p113)刊行直前の松山康國先生に「山本君は全然呼吸がなっていない」と言われた。以来、20年、呼吸は乱れっぱなし。先生にはすべてを見透かされていた。禅の大家が、一見ですべてを見透かすがごとく。

前田大司教が着任当初、司祭たちに、「大阪教区は息が詰まる。祈りが足りないからではないか」とおっしゃった。本心は不明だが、祈りではなく、なんだかんだ、あーだこーだで鼻息の荒い方々が多いからではないか。その息の乱れで、こちらの息も詰まり、荒くなる。

で、祈りとは？神様に祈るのでしょ？息は、いのちの息、神様の息。息が詰り、呼吸がなっていなければ、神様に思いも寄せられない。存在するのは息を粗末に扱っている自分でしょ？四旬節、1分でも良いから自分の息を見つめてみたら？一人になって、余計なことを考えず、静かに、自分の息に集中できますか？「いのちの息」を見つめることができますか？難しいですよ。しかし、「息の根」はいつも神様に繋がっています。それを実感せずに、主よ、主よと叫んでいても、怪しいもの。神様に「息を引き取って」いただく時まで、この世で私たちはどれだけ神様を感じることができるでしょうか？

4月の予定



キリスト教講座案内

実施日	時間	内容	場所
木曜日	10:00~11:00	聖書講座	ホール食堂
土曜日		入門講座	休講

※ 4月18日木曜日は休講

朝の祈り 主日ミサ前「教会の祈り」を行います。

おにぎり作り 火曜日 14:00 (ただし、4月30日はお休み)

	日付	ミサ	行事等	掃除
4月	7日(日)	四旬節第5主日	あべのだより4月号発行 評議会 11:30	
	14日(日)	受難の主日		④
	18日(木)	聖木曜日(主の晩餐) 19:00		
	19日(金)	聖金曜日(主の受難) 19:00		
	20日(土)	復活徹夜祭 洗礼式 18:00		
	21日(日)	復活の主日 10:00 初聖体受領式	ミサ後パーティ	⑤
	28日(日)	復活節第2主日 中国語ミサ 14:00		⑥
5月	1日(水)		大阪南朝禱会 10:00	
	3日(金)	初金ミサ 10:00		
	5日(日)	復活節第3主日	あべのだより5月号発行 評議会 12:30	⑦

☆ 天国での再会を願って ☆

テレジア 今川真知子さま 3/17 帰天

☆ あちらの教会でもお元気で ☆

使徒ヨハネ 森本 忠士さま なみはや教会へ
アンナ 森本 愛奈さま なみはや教会へ
テレジア 中村 義子さま 田辺教会へ